



鴨川市国保訪問看護ステーション

鴨川市国保訪問看護ステーションでは、「地域に愛され必要とされる」ことを目指し、鴨川市、南房総市、君津市、鋸南町、富津市の山間部を中心に訪問看護サービスを提供しています。

当訪問看護ステーションの強みは、入院出来る病院を付帯している事です。体調不良時はもちろん、介護疲れ時には地域包括ケア病棟への入院も可能です。

利用者様とご家族の希望に沿いながら、自分らしい人生を送っていただくことを目標に、看護師と理学療法士が緊密に連携を図りながら一丸となってサービスを提供しております。病气、けが、体力低下などで通院が難しい方のご自宅に伺い、生活や住環境に合わせたリハビリテーションを提供しています。また、退院後の生活に不安のある方、寝たきりや寝たきりの不安を感じる方、末期がんなどで緩和ケアを望まれる方のリハビリテーションも提供しています。

・我が家に帰りたい
・最期は我が家で迎えたい
・家族みんなといつも一緒にいたい
という、利用者様の願い

・いつも傍で寄り添ってあげたい
・最期は住み慣れたこの家で家族
みんなで見送ってあげたい
という、ご家族の願い



そんな願いを叶えるのが訪問看護のお仕事です。ご自宅にお伺いし利用者様とご家族の心に寄り添い、その人らしい人生を送れるために全力でお手伝いさせていただきます。

在宅医療は私たち

国保訪問看護
ステーション

へお任せください。



公開講座の お知らせ

10月19日(土) 14時～15時 国保病院1階ロビー
講師：小橋孝介先生(松戸市立総合医療センター小児医長)
演目：落ち着きのないこども・コミュニケーションが苦手なこども

お知らせ

休日救急当番日
10月22日(火)
急患のみ受付

受付



医 科 04-7097-1221 訪問看護 04-7097-1435

歯 科 04-7097-1222 医療・介護 連携支援室 04-7097-2860

医 科 全 般 午前 8 時 3 0 分～1 1 時 3 0 分 午後 1 時 3 0 分～4 時
歯 科(要予約)午前 8 時 3 0 分～1 1 時 3 0 分 午後 1 時 3 0 分～4 時 3 0 分

※木曜日のみ午後 6 時まで

- ★医科において、受付整理札を午前6時より配布します。午前8時30分からの受付時に不在の場合は無効となりますので必ずお越しく下さい。
- ★都合により変更することがありますので、詳細は受付にて外来診療担当または電話にてご確認ください。
- ★保険証・診察券は、来院時に必ずご持参ください。
- ★急患の方は、常時受け付けいたします。



一日



午前



午後

9月	内 科 小児科	循環器 内科	神経内科 第2	整形外科	スポーツ 整形外科	眼 科 第2.4	耳鼻咽喉科 第1.3	泌尿器科	皮膚科 第1.2.4	禁煙外来 9/4のみ	歯 科	リハビリ
月曜日	●			●							要予約	●
火曜日	●			●							要予約	●
水曜日	●			●	要予約				●	要予約	要予約	●
木曜日	●	要予約		●		要予約		●			要予約 18時まで	●
金曜日	●			●							要予約	●
土曜日	●		要予約	●			●				要予約	11時から

人間ドックのご案内

健康を保つためにも少なくとも年に1度は定期的に受けることをお勧めいたします

日帰りコース 41,000円

一泊コース 72,000円

詳細は病院受付、または電話で

お問い合わせください

訪問リハビリ始めました

寝たきりの予防。退院後、在宅での生活が不安な方、外出や通院が困難になった方…など希望される方は

訪問看護ステーションまで

☎04-7097-1435



入院患者様の面会について

一般病棟 午後 1 時～午後 7 時

療養病棟 午後 1 時 3 0 分～午後 7 時

院内感染予防対策として、ただ今 中学生以下の面会は制限させていただいております。尚、体調のすぐれない方もご遠慮願います。入院患者様への面会に来られる方々はご理解ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

新病院のコンセプト

- 1 災害時に市民を支える
- 2 これからの公的医療を推進する
- 3 まちの活性化を支える



国保病院 工事入札へ

市では、地域医療の拠点となる新しい国保病院を、現在の国保病院の敷地内南側に建設する計画を進めています。

現在、入札公告段階に入り、いよいよ1期工事として病院本体の新築工事に着手。令和3年2月の開院を目指して施設整備を進めています。

国保病院は、昭和48年に開院後、今年で46年目となります。この建て替えは、単なる老朽施設の建て替えではなく、安房保健医療圏における新たな医療機能を担う大切な役割を果たすための整備を行うものです。

■地域医療の充実を図ります

その特徴のひとつは、かかりつけ医としての「プライマリ・ケア」を実践すること。プライマリ・ケアとは、患者の抱える問題の大部分に対応でき、かつ継続的なパートナーシップを築くことができる医療です。特定の病気だけを診る専門医療とは違い、普段から定期的に診断し、健康診断の結果についての相談や急に具合が悪くなるような緊急の場合まで、総合的に住民の健康を守るものです。

さらに、病院をベースとしながらも在宅医療や介護サービスの提供も行い、住み慣れた地域での在宅生活を支援する「地域包括ケア」の拠点とし、複数の診療科や医療機器を備えた中核医療機関として地域医療の充実を図ります。

■個室を整備します

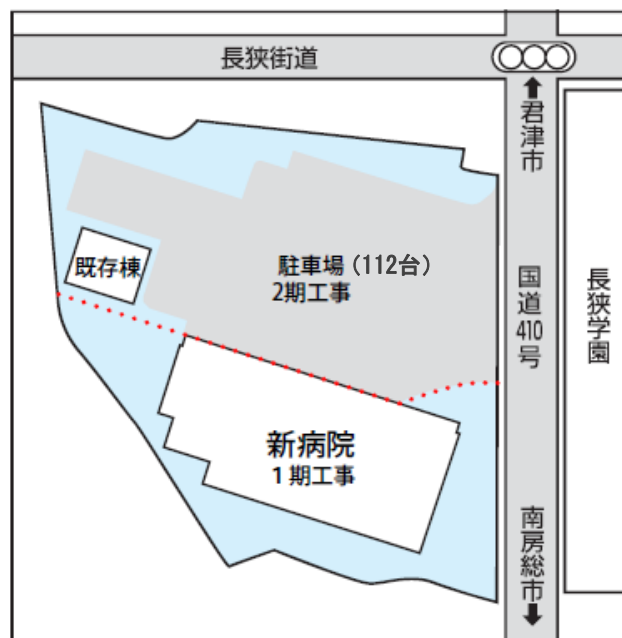
2・3階の入院病棟は、プライバシーや感染症に配慮し、個室を基本とします。ただし、個室であっても、差額ベッド代の対象となる病室は、自治体病院の場合、全体の3割までとなります。

■新病院の概要

- ▽病床数 70床
(急性期病床20・回復期病床30・慢性期病床20)
※慢性期病床は令和5年度末までに介護医療院へ転換予定
- ▽構造種別 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上3階建て
- ▽建物の高さ 16.1 m
- ▽敷地面積 11,778.08㎡
- ▽延床面積 5,103.70㎡

■各フロアの概要

- ▽1階 外来診察室(5室)、歯科診療室、検査室、手術室・処置室、リハビリ訓練室、地域包括ケアセンター(訪問診療、訪問歯科診療、訪問看護ステーション、訪問リハビリ、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、医療・介護連携支援室、福祉総合相談センター・長狭)ほか
- ▽2階 入院病棟35床
- ▽3階 入院病棟35床



※新病院開院後、2期工事として既存病院の解体・外構工事を行い、駐車場をこれまでの50台から112台分へ拡張します。

ポイントは

災害時の医療対応



← 津波被害
の及ばない
長狭地区へ
患者を搬送

国保病院を起点として、本市のみならず
安房・君津地域に及ぶ半径約 9 km の圏域には医療機関がまったくありません。

その中で国保病院が立地する場所は、主要国県道に面し、
 陸路の患者搬送や、隣接の長狭学園校庭をヘリコプターの離発着場所とした、空路の患者搬送も
 可能です。また、周辺は長期避難者の生活拠点確保も可能なエリアとなります。

このため、沿岸部から約 9 km、標高 48 m の内陸部に位置する国保病院は、基幹災害拠点病院となっている亀田総合病院や関係機関と連携を図りながら、災害医療協力病院として災害時の医療対応を行っています。

お金はいくらかかる？

総事業費は約27億2,200万円です。

内訳	・設計費	9,250万円
	・工事費、監理費	24億4,200万円
	・医療機器等購入費	1億8,750万円

ただし、国県支出金や、病院事業債・合併特例債に係る交付税措置分が10億3,200万円となり、それを差し引いた16億9,000万円が、実質的な負担額となります（地方債の借入れに伴う利子を除く）。

※実質的な負担額の内訳

- 病院事業会計 9億9,860万円
病院事業会計分は、医業収益により返済していきます。
- 一般会計 6億9,140万円
一般会計分を30年間で返済していくと、年間約2,300万円の負担となります。

経営は大丈夫？

国保病院では、新病院建設とともに、安定した病院運営に向けて、10年後の経営見通しを立てて経営改善に取り組んでいます。

病床利用率を70%以上とするため、新病院開院までに急性期病床52床のうち30床分を、今後医療需要が高まる回復期病床（地域包括ケア病床）に転換し、入院患者数の増を図ります。

また、訪問診療や訪問看護、訪問介護などの在宅部門の機能強化により収益確保を図ります。

さらに、医療業務や病院事業収支の改善、電子カルテの導入などに取り組み、経営改善とともに、経営の効率化を進め黒字化を図ります。



建替えのスケジュールは？

今年9月に1期新築工事に着工、来年12月に移転準備を行い、新病院は令和3年2月に開院予定です。このため、令和3年1月末までは既存病院で運営を行います。既存棟の解体や駐車場などの工事を含めた2期工事の完了は令和3年8月末を予定しています。

令和元年度							令和2年度							令和3年度																				
8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
▼工事着工														竣工引き渡し▼							▼新病院開院							▼工事完了						
入札契約							≪1期工事≫新築工事（15か月）														移転準備		≪2期工事≫（7か月） 既存棟解体・外構工事											
既存病院で運営														新病院で運営																				



6月28日長狭学園にて6年生と7年生を対象に行われたキャリア学習「働く人の話を聴く会」に参加させていただきました。この地域で働いている方をゲストに招き、色々なお話を伺い働く意義を学習するというものでした。今回は漁師、保険業、接客業、飼育員、医療、建築業の方が参加しました。職業名を聞いても理解しにくい職については、初めてそのような仕事もあるということを知る事ができ、また実際の仕事内容を具体的に聞くことで理解し、学ぶことができたようです。医療現場から看護師として参加し、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。人生の先輩として、職業選択のひと助けになれば幸いです。



中学生職場体験実習

毎年夏休み中に市内の中学生が様々な企業、事業所などで実際に仕事を体験する「職場体験学習」を行っています。当院でも受け入れを行っており、今年は、長狭学園から2名の生徒さんが8月7日・9日に当院での職場体験学習を行いました。一般病棟では、車椅子やストレッチャーの操作方法や、血圧測定などを体験しました。外来診療見学では、患者様のご協力により超音波検査の様子を実際に見せていただきました。その他、リハビリの見学や院内薬剤部にて調剤の方法、歯科診療の様子を見てもらいました。慣れない初めての環境で緊張気味のようでした。お疲れ様でした。将来の職業選択の一助けになればと思います。



マスク・ガウン・手袋の着脱方法や手洗いの注意点などの基本的なことを学ぶことができ、改めて感染予防策の重要性を確認出来ました。感染症の有無に関わらず、すべての患者様のケアを同じに行うという考えを、職員全員で徹底し、安心安全な病院作りを目指したいと思います。



第52回 公開講座

8月17日(土)国保病院1階ロビーにて納涼音楽会が開催されました。当院の関医師率いる鴨川ウィンドアンサンブルの合奏にのせて、夏の歌や演歌を皆で歌いました。

鴨川少年少女合唱団のかわいい歌声に感動して涙ぐまれる方もいました。最後は鴨川ウィンドアンサンブルの合奏と共に「ふるさと」を合唱し心癒され、残暑も元気に乗り越えられそうです。



当院では皆様の健康のために禁煙を治療の一環として禁煙外来診療をしています。敷地内での全面禁煙にご理解ご協力をお願い致します。



病院ホームページ

<https://kamogawakokuho-hp.com/>



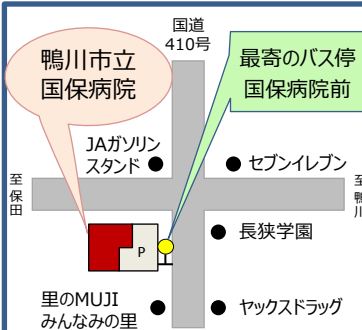
シリーズ 予防医療のススメ



⑭肥満の予防について 内科医 柳本 蔵人
今回は肥満の予防に関してとりあげます。肥満は脂肪が過剰にたまった状態で、判定には、体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で割って計算できるBMI(肥満指数)が用いられ、BMIが25以上の場合を肥満とします。肥満による健康問題がある方や、ウエスト周りの長さが男性で85cm以上、女性で90cm以上の場合には内臓脂肪の存在が疑われるため、肥満症と診断し減量が必要です。肥満症は高血圧、脂質異常症、糖尿病などと関連し、動脈硬化から心筋梗塞・脳梗

塞の危険を高めます。他にも脂肪肝や整形外科の病気(変形性関節症や腰痛症)、睡眠時無呼吸症候群も起こしやすくなることが知られています。減量目標は現体重の3%以上に設定し、食事療法(標準体重×25kcal程度のカロリー制限)と運動療法(週に3回以上、少し息が切れる程度の有酸素運動)の組み合わせを行っていきます。定期的に体重を測定しながら3~6ヶ月ごとに見直していきます。当院では管理栄養士と相談しながら食事療法をすすめていくことをおすすめしています。ぜひ一度外来でご相談ください。

次回は「⑮こころの病気の予防について」です。



〒296-0112 千葉県鴨川市宮山233番地

鴨川市立国保病院(一般病棟・療養病棟)

04-7097-1221(医科)

04-7097-1222(歯科)

診療科

内科・小児科・整形外科・歯科・リハビリテーション科
泌尿器科・眼科・循環器内科・神経内科・皮膚科・耳鼻咽喉科

〔併設〕

国保訪問看護ステーション 04-7097-1435
国保ヘルパーステーション 04-7097-1436
国保ケアプランサービス 04-7097-1437
医療・介護連携支援室 04-7097-2860

